

## ★ 科目ナンバリング一覧について

表の左から「科目ナンバリング」「科目名」「学位授与の方針（ディプロマポリシー）」の順に並んでおり、学位授与の方針の項目についている○はその科目が達成しようとしている学位授与の方針との関連性を示しています。

### <科目ナンバリングの見方>

以下のような4つの区分に分かれた数字と記号によって、必要な情報を表示します。

$$\frac{\text{EC}}{(1)} - \frac{123}{(2)} - \frac{03}{(3)} - \frac{30}{(4)}$$

#### (1) 学部学科記号

経済学部経済学科	= EC	法学部法学科	= LA
経営学部経営学科	= BA	薬学部医療薬学科	= PS
人文学部英語英米文学科	= HE	情報学部情報学科	= IN
人文学部社会学科	= HS		

#### (2) 科目区分（3桁：大分類、中分類、小分類）

主に学則及び各学部細則の分類に従って、大分類、中分類、小分類とする	
(例)<大分類>	
1. 教養教育科目	4. 学部専門科目
2. 言語文化科目	5. 関連科目
3. 健康文化科目	6. 自由選択科目
中分類または小分類がない場合は0。	

#### (3) 小分類内での管理番号

小分類内での通し番号
------------

#### (4) 配当年次

同科目区分の配当年次内の難易度（設定しない場合は0、設定する場合は：易⇒難 1~3）

最初の桁が配当年次を表し、あとの桁が配当年次内の難易度を表す。
例： 30 = 3年次配当科目で難易度設定なし
31 = 3年次配当科目で難易度は1（同科目区分の3年次配当科目の中では易しい）

## 経済学部のカテゴリー

＜大カテゴリー、中カテゴリー、小カテゴリー＞	
<ul style="list-style-type: none"><li>1. 教養教育科目<ul style="list-style-type: none"><li>1) 人文科学系</li><li>2) 社会科学系</li><li>3) 自然科学系</li><li>4) 総合関係</li><li>5) キャリア教育関係</li></ul></li><li>2. 言語文化科目<ul style="list-style-type: none"><li>1) 言語文化基礎科目<ul style="list-style-type: none"><li>(1) 英語</li><li>(2) ドイツ語</li><li>(3) フランス語</li><li>(4) 中国語</li><li>(5) 韓国語</li><li>(6) スペイン語</li><li>(7) 日本語</li></ul></li><li>2) 言語文化応用科目<ul style="list-style-type: none"><li>(1) 英語</li><li>(2) ドイツ語</li><li>(3) フランス語</li><li>(4) 中国語</li><li>(5) 韓国語</li><li>(6) スペイン語</li><li>(7) 日本語</li></ul></li><li>3) 言語文化講義科目</li></ul></li><li>3. 健康文化科目<ul style="list-style-type: none"><li>1) 健康生活</li><li>2) スポーツ科学</li><li>3) 健康文化演習</li><li>4) 体育（教職）</li></ul></li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>4. 経済学科目<ul style="list-style-type: none"><li>1) 専門基礎科目群</li><li>2) 専門応用科目群<ul style="list-style-type: none"><li>(1) 基礎理論系統</li><li>(2) 応用理論系統</li><li>(3) 政策系統</li><li>(4) 歴史系統</li><li>(5) 国際系統</li><li>(6) 統計系統</li></ul></li><li>3) 地域専門科目群<ul style="list-style-type: none"><li>(1) 地域経済系統</li></ul></li></ul></li><li>5. 関連科目<ul style="list-style-type: none"><li>1) 法律分野</li><li>2) 経営分野</li><li>3) 社会・人文分野</li></ul></li></ul>

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針（ディプロマポリシー）						
		他者や社会と向き合うことができる 現代的な教養を身につけている	国際社会で活躍するのに必要なコミュニケーション能力を身につけ、異文化を深く理解できる	多様な価値観を受け入れ、将来のキャリア形成に活かすことができる	経済学の基本的な知識を有し、経済的諸問題について課題を設定し、それに応じた資料収集、分析、発表、論文作成ができる	現代社会の抱える諸問題を経済学的な視点から考察し、専門的に解決することができる	四国・愛媛地域の経済について理解し、地域のよりよい発展に貢献できる	社会について現代的な専門的教養を持ち、社会人として幅広く活躍できる
EC-110-01-10	哲学I	○						
EC-110-02-10	哲学II	○						
EC-110-03-10	論理学I	○						
EC-110-04-10	論理学II	○						
EC-110-05-10	歴史学I	○						
EC-110-06-10	歴史学II	○						
EC-110-07-10	倫理学I	○						
EC-110-08-10	倫理学II	○						
EC-110-09-10	現代地理学I	○						
EC-110-10-10	現代地理学II	○						
EC-110-11-10	文学(国文学)	○						
EC-110-12-10	心理学	○						
EC-110-13-10	芸術(音楽)	○						
EC-110-14-10	芸術(美術)	○						
EC-110-15-10	比較文化論I	○						
EC-110-16-10	比較文化論II	○						
EC-110-17-10	文章表現I	○						
EC-110-18-10	文章表現II	○						
EC-110-19-10	宗教学I	○						
EC-110-20-10	宗教学II	○						
EC-110-21-10	教養教育特殊講義(人文科学)	○						
EC-120-01-10	経営学の基礎I	○						
EC-120-02-10	経営学の基礎II	○						
EC-120-03-10	社会学の基礎I	○						
EC-120-04-10	社会学の基礎II	○						
EC-120-05-10	法学の基礎	○						
EC-120-06-10	日本国憲法	○						
EC-120-07-10	政治学の基礎I	○						
EC-120-08-10	政治学の基礎II	○						
EC-120-09-10	国際関係論I	○						
EC-120-10-10	国際関係論II	○						
EC-120-11-10	宗教と世界I	○						
EC-120-12-10	宗教と世界II	○						
EC-120-13-10	地域と福祉	○						
EC-120-14-10	大学における学びの視点-法学部-	○						
EC-120-15-10	教養教育特殊講義(社会科学)	○						
EC-130-01-10	統計学I	○						
EC-130-02-10	統計学II	○						
EC-130-03-10	情報科学I	○						
EC-130-04-10	情報科学II	○						
EC-130-05-10	情報セキュリティ	○						
EC-130-06-10	プログラミングの基礎	○						
EC-130-07-10	メディア・リテラシー	○						
EC-130-08-10	科学史	○						
EC-130-09-10	数学I	○						
EC-130-10-10	数学II	○						
EC-130-11-10	環境学I	○						
EC-130-12-10	環境学II	○						
EC-130-13-10	生物学	○						
EC-130-14-10	物理学	○						
EC-130-15-10	化学	○						
EC-130-16-10	地学	○						
EC-130-17-10	薬と健康	○						
EC-130-18-10	教養教育特殊講義(自然科学)	○						
EC-140-01-10	ITスキルズ	○						
EC-140-02-10	教養教育特殊講義(総合教養)	○						
EC-150-01-10	教養教育特殊講義(キャリア教育)			○				
EC-150-02-30	インターンシップ活用I			○				
EC-150-03-30	インターンシップ活用II			○				
EC-150-04-30	インターンシップ研修A			○				
EC-150-05-30	インターンシップ研修B			○				
EC-211-01-10	総合英語IA		○					
EC-211-02-10	総合英語IB		○					
EC-211-03-20	総合英語IIA		○					
EC-211-04-20	総合英語IIB		○					
EC-211-05-10	英語演習I		○					
EC-211-06-10	英語演習II		○					

科目ナンバリング	科目名	他者や社会と向き合うことができる現代的な教養を身につけている	国際社会で活躍するのに必要なコミュニケーション能力を身につけ、異文化を深く理解できる	多様な価値観を受け入れ、将来のキャリア形成に活かすことができる	経済学の基本的な知識を有し、経済的諸問題について課題を設定し、それに応じた資料収集、分析、発表、論文作成ができる	現代社会の抱える諸問題を経済学的な視点から考察し、専門的に解決することができる	四国・愛媛地域の経済について理解し、地域のよりよい発展に貢献できる	社会について現代的な専門的教養を持ち、社会人として幅広く活躍できる
EC-211-01-10	ドイツ語1		○					
EC-211-02-10	ドイツ語2		○					
EC-211-03-20	ドイツ語3		○					
EC-211-04-20	ドイツ語4		○					
EC-211-01-10	フランス語1		○					
EC-211-02-10	フランス語2		○					
EC-211-03-20	フランス語3		○					
EC-211-04-20	フランス語4		○					
EC-211-01-10	中国語1		○					
EC-212-02-10	中国語2		○					
EC-212-03-20	中国語3		○					
EC-212-04-20	中国語4		○					
EC-212-01-10	韓国語1		○					
EC-213-02-10	韓国語2		○					
EC-213-03-20	韓国語3		○					
EC-213-04-20	韓国語4		○					
EC-213-01-10	スペイン語1		○					
EC-214-02-10	スペイン語2		○					
EC-214-01-10	日本語1		○					
EC-214-02-10	日本語2		○					
EC-214-03-10	日本語3		○					
EC-215-04-10	日本語4		○					
EC-221-01-20	英語プレゼンテーションI		○					
EC-221-02-20	英語プレゼンテーションII		○					
EC-221-03-20	英語コミュニケーションI		○					
EC-221-04-20	英語コミュニケーションII		○					
EC-221-05-20	英語ライティングI		○					
EC-221-06-20	英語ライティングII		○					
EC-221-07-20	英語リーディングI		○					
EC-221-08-20	英語リーディングII		○					
EC-221-09-20	TOEIC対策I		○					
EC-221-10-20	TOEIC対策II		○					
EC-221-11-20	英語スピーキング演習I		○					
EC-221-12-20	英語スピーキング演習II		○					
EC-221-13-20	英語リスニング演習I		○					
EC-221-14-20	英語リスニング演習II		○					
EC-221-15-20	英語リーディング演習I		○					
EC-221-16-20	英語リーディング演習II		○					
EC-221-17-20	英語テーマ別講座		○					
EC-222-01-20	実用ドイツ語講座I		○					
EC-222-02-20	実用ドイツ語講座II		○					
EC-222-03-20	ドイツ語コミュニケーションI		○					
EC-222-04-20	ドイツ語コミュニケーションII		○					
EC-222-05-20	ドイツ語ライティング		○					
EC-222-06-20	ドイツ語リーディング		○					
EC-222-07-20	ドイツ語ステップアップ		○					
EC-223-12-20	実用フランス語講座I		○					
EC-222-13-20	実用フランス語講座II		○					
EC-223-01-20	フランス語コミュニケーションI		○					
EC-223-02-20	フランス語コミュニケーションII		○					
EC-223-03-20	フランス語ライティング		○					
EC-223-04-20	フランス語リーディング		○					
EC-223-05-20	フランス語ステップアップ		○					
EC-224-01-20	実用中国語講座I		○					
EC-224-02-20	実用中国語講座II		○					
EC-224-03-20	中国語コミュニケーションI		○					
EC-224-04-20	中国語コミュニケーションII		○					
EC-224-05-20	中国語ライティングI		○					
EC-224-06-20	中国語ライティングII		○					
EC-224-07-20	中国語リーディングI		○					
EC-224-08-20	中国語リーディングII		○					
EC-224-09-20	中国語ステップアップ		○					
EC-225-01-20	実用韓国語講座I		○					
EC-225-02-20	実用韓国語講座II		○					
EC-225-03-20	韓国語コミュニケーションI		○					
EC-225-04-20	韓国語コミュニケーションII		○					
EC-225-05-20	韓国語ライティングI		○					
EC-225-06-20	韓国語ライティングII		○					
EC-225-07-20	韓国語リーディングI		○					
EC-225-08-20	韓国語リーディングII		○					

科目ナンバリング	科目名	他者や社会と向き合うことができる 現代的な教養を身につけている	国際社会で活躍するのに必要な コミュニケーション能力を身につけ、 異文化を深く理解できる	多様な価値観を受け入れ、 将来のキャリア形成に活かすことができる	経済学の基本的な知識を有し、 経済的諸問題について課題を設定し、 それに応じた資料収集、 分析、発表、論文作成ができる	現代社会の抱える諸問題を経済学的な視点から考察し、 専門的に解決することができる	四国・愛媛地域の経済について理解し、 地域のよりよい発展に貢献できる	社会について現代的な専門的教養を持ち、 社会人として幅広く活躍できる
EC-225-09-20	韓国語ステップアップ		○					
EC-226-01-20	実用スペイン語講座I		○					
EC-226-02-20	実用スペイン語講座II		○					
EC-226-03-20	スペイン語コミュニケーションI		○					
EC-226-04-20	スペイン語コミュニケーションII		○					
EC-226-05-20	スペイン語ステップアップ		○					
EC-227-01-20	応用日本語I		○					
EC-227-02-20	応用日本語II		○					
EC-227-03-20	応用日本語III		○					
EC-227-04-20	応用日本語IV		○					
EC-220-09-10	外国語検定I		○					
EC-220-10-10	外国語検定II		○					
EC-220-11-10	事前研修A		○					
EC-220-12-20	事前研修B		○					
EC-220-01-10	海外語学研修A		○					
EC-220-02-20	海外語学研修B		○					
EC-220-03-10	語学助成研修		○					
EC-220-04-20	言語文化特殊講座		○					
EC-230-01-10	英語学I		○					
EC-230-02-10	英語学II		○					
EC-230-03-10	英語圏文学I		○					
EC-230-04-10	英語圏文学II		○					
EC-230-05-10	応用言語学I		○					
EC-230-06-10	応用言語学II		○					
EC-230-07-20	ドイツ語圏文化研究		○					
EC-230-08-20	フランス語圏文化研究		○					
EC-230-09-20	中国語圏文化研究		○					
EC-230-10-20	韓国語圏文化研究		○					
EC-230-11-10	言語文化特殊講義		○					
EC-310-01-10	ラケットスポーツI	○						
EC-310-02-10	ラケットスポーツII	○						
EC-310-03-10	ボールゲームスポーツI	○						
EC-310-04-10	ボールゲームスポーツII	○						
EC-310-05-10	フィットネス	○						
EC-310-06-10	スポーツトレーニング	○						
EC-310-07-10	レクリエーション	○						
EC-310-08-10	武道	○						
EC-310-09-10	リハビリテーション	○						
EC-310-10-10	カメラ	○						
EC-310-11-10	ゴルフ	○						
EC-310-12-10	スキー	○						
EC-320-01-10	身体運動学	○						
EC-320-02-10	スポーツ医学	○						
EC-330-01-20	健康文化演習I	○						
EC-330-02-30	健康文化演習II	○						
EC-330-03-40	健康文化演習III	○						
EC-340-01-10	体育(教職)	○						
EC-410-01-10	一般基礎演習				○			○
EC-410-02-10	社会経済学入門				○			
EC-410-03-10	マクロ経済学入門				○			
EC-410-04-10	ミクロ経済学入門				○			
EC-410-05-10	文献講読							○
EC-410-06-20	経済基礎演習				○			
EC-410-06-21	経済専門演習I				○			
EC-410-06-32	経済専門演習II				○			
EC-410-06-43	経済専門演習III				○			
EC-410-07-43	卒業論文				○			
EC-421-01-10	経済数学					○		
EC-421-02-21	社会経済学I					○		
EC-421-02-22	社会経済学II					○		
EC-421-03-21	マクロ経済学I					○		
EC-421-03-22	マクロ経済学II					○		
EC-421-04-21	ミクロ経済学I					○		
EC-421-04-22	ミクロ経済学II					○		
EC-421-05-20	基礎理論系統特殊講義A					○		
EC-421-06-30	産業連関論					○		
EC-421-02-33	社会経済学III					○		
EC-421-07-30	情報の経済学					○		
EC-421-03-33	マクロ経済学III					○		

科目ナンバリング	科目名	他者や社会と向き合うことができる 現代的な教養を身につけている	国際社会で活躍するのに必要な コミュニケーション能力を身につけ、 異文化を深く理解できる	多様な価値観を受け入れ、将来の キャリア形成に活かすことができる	経済学の基本的な知識を有し、経済的諸問題について課題を設定し、それに 応じた資料収集、分析、発表、論文作成ができる	現代社会の抱える諸問題を経済学的な視点から考察し、専門的に解決することができる	四国・愛媛地域の経済について理解し、地域のよりよい発展に貢献できる	社会について現代的な専門的教養を持ち、社会人として幅広く活躍できる
EC-421-04-33	ミクロ経済学Ⅲ					○		
EC-421-08-30	基礎理論系統特殊講義B					○		
EC-422-01-20	金融論Ⅰ					○		
EC-422-02-20	日本経済論Ⅰ					○		
EC-422-03-20	日本経済論Ⅱ					○		
EC-422-04-20	応用理論系統特殊講義A					○		
EC-422-05-30	環境経済学					○		
EC-422-06-30	金融システム論Ⅰ					○		
EC-422-07-30	金融システム論Ⅱ					○		
EC-422-08-30	金融論Ⅱ					○		
EC-422-09-30	経済成長論					○		
EC-422-10-30	経済と倫理					○		
EC-422-11-30	公共経済学					○		
EC-422-12-30	サービス経済論					○		
EC-422-13-30	産業組織論					○		
EC-422-14-30	組織の経済学					○		
EC-422-15-30	労働経済学					○		
EC-422-16-30	応用理論系統特殊講義B					○		
EC-423-01-10	生活と経済					○		
EC-423-02-20	経済政策基礎論					○		
EC-423-03-20	社会政策論					○		
EC-423-04-20	地方財政論Ⅰ					○		
EC-423-05-20	地方財政論Ⅱ					○		
EC-423-06-20	政策系統特殊講義A					○		
EC-423-07-30	医療経済学					○		
EC-423-08-30	環境・エネルギー政策論					○		
EC-423-09-30	財政学Ⅰ					○		
EC-423-10-30	財政学Ⅱ					○		
EC-423-11-30	社会保障論Ⅰ					○		
EC-423-12-30	社会保障論Ⅱ					○		
EC-423-13-30	農業経済論					○		
EC-423-14-30	政策系統特殊講義B					○		
EC-424-01-10	経済史入門					○		
EC-424-02-20	経済学史					○		
EC-424-03-20	西洋経済史Ⅰ					○		
EC-424-04-20	日本経済史Ⅰ					○		
EC-424-05-20	歴史系統特殊講義A					○		
EC-424-06-30	アジア経済史					○		
EC-424-07-30	近代ヨーロッパ経済史					○		
EC-424-08-30	社会思想史Ⅰ					○		
EC-424-09-30	社会思想史Ⅱ					○		
EC-424-10-30	西洋経済史Ⅱ					○		
EC-424-11-30	日本経済史Ⅱ					○		
EC-424-12-30	比較経済史					○		
EC-424-13-30	歴史系統特殊講義B					○		
EC-425-01-20	国際経済学Ⅰ					○		
EC-425-02-20	国際経済学Ⅱ					○		
EC-425-03-20	上海研修					○		
EC-425-04-20	国際系統特殊講義A					○		
EC-425-05-30	アジア経済論					○		
EC-425-06-30	アメリカ経済論					○		
EC-425-07-30	EU経済論					○		
EC-425-08-30	開発経済学					○		
EC-425-09-30	国際金融論					○		
EC-425-10-30	国際貿易論					○		
EC-425-11-30	中国経済論					○		
EC-425-12-30	比較経済システム論					○		
EC-425-13-30	国際系統特殊講義B					○		
EC-426-01-10	統計学入門Ⅰ					○		
EC-426-02-10	統計学入門Ⅱ					○		
EC-426-03-10	統計リテラシー					○		
EC-426-04-20	経済統計論Ⅰ					○		
EC-426-05-20	データ分析入門					○		
EC-426-06-20	マクロデータ分析					○		
EC-426-07-20	ミクロデータ分析					○		
EC-426-08-20	統計系統特殊講義A					○		
EC-426-09-30	アンケートデータ分析					○		
EC-426-10-30	経済統計論Ⅱ					○		
EC-426-11-30	計量経済学Ⅰ					○		
EC-426-12-30	計量経済学Ⅱ					○		

科目ナンバリング	科目名	他者や社会と向き合うことができる現代的な教養を身につけている	国際社会で活躍するのに必要なコミュニケーション能力を身につけ、異文化を深く理解できる	多様な価値観を受け入れ、将来のキャリア形成に活かすことができる	経済学の基本的な知識を有し、経済的諸問題について課題を設定し、それに応じた資料収集、分析、発表、論文作成ができる	現代社会の抱える諸問題を経済学的な視点から考察し、専門的に解決することができる	四国・愛媛地域の経済について理解し、地域のよりよい発展に貢献できる	社会について現代的な専門的教養を持ち、社会人として幅広く活躍できる
EC-426-13-30	統計系統特殊講義B					○		
EC-431-01-10	地域史						○	
EC-431-02-10	松山市の経済と課題						○	
EC-431-03-20	愛媛県の経済と課題						○	
EC-431-04-20	まちづくり学I						○	
EC-431-05-20	地域経済系統特殊講義A						○	
EC-431-06-30	愛媛経済論I						○	
EC-431-07-30	愛媛経済論II						○	
EC-431-08-30	観光経済論						○	
EC-431-09-30	地域経済学I						○	
EC-431-10-30	地域経済学II						○	
EC-431-11-30	まちづくり学II						○	
EC-431-12-30	地域経済系統特殊講義B						○	
EC-510-01-10	法律学入門							○
EC-510-02-10	政治学入門							○
EC-510-03-10	憲法I(人権)							○
EC-510-04-20	憲法II(統治)							○
EC-510-05-20	行政法I(作用法)							○
EC-510-06-30	行政法II(救済法)							○
EC-510-07-20	地方自治法							○
EC-510-08-20	環境法							○
EC-510-09-10	民法I(総則)							○
EC-510-10-20	民法II(物権)							○
EC-510-11-20	民法III(債権総論)							○
EC-510-12-30	民法IV(契約)							○
EC-510-13-30	民法V(法定債権)							○
EC-510-14-30	民法VI(親族)							○
EC-510-15-30	民法VII(相続)							○
EC-510-16-20	商法(総則・商行為)							○
EC-510-17-20	会社法概論							○
EC-510-18-30	会社法							○
EC-510-19-30	支払決済法							○
EC-510-20-10	刑法I(総論)							○
EC-510-21-20	刑法II(各論)							○
EC-510-22-20	労働法I							○
EC-510-23-30	労働法II							○
EC-510-24-20	国際法							○
EC-510-25-20	政治学							○
EC-510-26-30	政治思想史							○
EC-510-27-30	行政学							○
EC-510-28-20	政治外交史I							○
EC-510-29-20	政治外交史II							○
EC-510-30-30	国際政治							○
EC-510-31-20	法制史							○
EC-510-32-10	松山大学の歩み							○
EC-510-33-20	法政特別講義							○
EC-510-34-20	リレー講座							○
EC-520-01-10	簿記原理							○
EC-520-02-10	経営史							○
EC-520-03-10	企業論							○
EC-520-04-20	経営管理論							○
EC-520-05-30	経営財務論							○
EC-520-06-30	人的資源管理論							○
EC-520-07-20	経営情報システム論							○
EC-520-08-20	経営科学							○
EC-520-09-20	原価計算論							○
EC-520-10-20	商業論							○
EC-520-11-20	マーケティング論							○
EC-520-12-30	広告論							○
EC-520-13-20	保険論							○
EC-520-14-20	流通史							○
EC-520-15-20	銀行論							○
EC-520-16-20	貿易総論							○
EC-520-17-30	国際商務論							○
EC-520-18-30	グローバル・マーケティング論							○
EC-520-19-30	ブランド・マネジメント論							○
EC-520-20-30	経営コース特殊講義							○
EC-520-21-30	経営情報コース特殊講義							○
EC-520-22-30	会計コース特殊講義							○
EC-520-23-30	流通コース特殊講義							○

科目ナンバリング	科目名	他者や社会と向き合うことができる現代的な教養を身につけている	国際社会で活躍するのに必要なコミュニケーション能力を身につけ、異文化を深く理解できる	多様な価値観を受け入れ、将来のキャリア形成に活かすことができる	経済学の基本的な知識を有し、経済的諸問題について課題を設定し、それに応じた資料収集、分析、発表、論文作成ができる	現代社会の抱える諸問題を経済学的な視点から考察し、専門的に解決することができる	四国・愛媛地域の経済について理解し、地域のよりよい発展に貢献できる	社会について現代的な専門的教養を持ち、社会人として幅広く活躍できる
EC-530-01-20	社会調査方法論							○
EC-530-02-10	社会統計学							○
EC-530-03-10	地域社会学							○
EC-530-04-10	メディア論							○
EC-530-05-20	社会学原論							○
EC-530-06-20	計量社会学							○
EC-530-07-20	都市社会学							○
EC-530-08-20	環境社会学							○
EC-530-09-20	国際社会学I							○
EC-530-10-20	国際社会学II							○
EC-530-11-20	文化人類学							○
EC-530-12-20	ジェンダー論							○
EC-530-13-20	社会学史							○
EC-530-14-30	社会調査特殊講義							○
EC-530-15-30	社会情報特殊講義							○
EC-530-16-30	地域・国際・環境特殊講義							○
EC-530-17-30	メディア・現代社会特殊講義							○
EC-530-18-10	社会学基礎特殊講義							○